

Mady's Land でシェアしよう！
楽しめる子育てのお手伝い

「子育て支援の隙間を埋められたら良いですね」と話すのは荒館麻由子さん。荒館さんは、子育て支援施設で働きながら、市民活動支援検討委員などを精力的に務めています。また、元保育士の経験を生かして子育て支援団体 Mady's Land (マディーズランド) を運営。悩みを共有することで安定した気持ちで赤ちゃんに接する『親子の絆』作りに取り組んでいます。

子育て支援のほとんどは、年齢や状況に応じて行なわれています。ですからイングや環境次第で、支援や相談が難しい場合もあります。例え、

もれのない支援

日頃の活動の至る所に協働があると思います。子育てのお手伝いでも、気が付ければ協働だったねといえる取り組みにしたいですね。

市民協働のタネ

育て家庭が、気軽に何でも話せる居場所作りを通して、子育て支援の隙間を補いたいと考えています。



荒館 麻由子さん

(矢作3)

プロフィール

名前 あらだち まゆこ

誕生日 9月9日

出身地 野々市市

野々市に住んで約 35 年

趣味 旅行

着物



今月の表紙

今月は第37回野々市じょんからまつりでの一枚です。7月28日(土)に行われた野々市じょんから踊り大会では子どもの部に11チーム116人、一般の部に23チーム249人が参加し、昨年を上回る参加人数となりました。大会にはおそろいの衣装で参加するチームが多く、野々市じょんから節の音に合わせて白や黄、赤や水色など鮮やかな衣装に身を包んだ参加者が見事な舞を披露しました。

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

ののいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶ <http://fmn1.jp/>

ホームタウン野々市

月～金 / 6:30～7:00、11:15～11:55、16:00～17:00

編集後記

学びの杜のいち カレードで実施されたことでもミュージアム2018の取材では小学生の成長に驚かされました。このイベントでは子どもたちに体験の機会を提供するだけではなく、グループの中でそれの役割を持たせたり、みんなで意見を出し合って物事を決めるなど、運営方法に工夫を感じました。はじめは少し頼りなかったのに、体験が終わる頃にはすっかりリーダーの風格が漂う子も多く見られ、子どもたちの成長スピードに驚くとともに頼もしさを感じました。（T・K）

【野々市検定回答】

【第1問】 C 水鉄砲合戦～野々市の乱～

今年初開催となった水鉄砲合戦。猛烈な暑さの中で冷たい水を使った競技ということもあり、参加者の笑顔がとても印象的でした。

【第2問】 C ソフトボール

今年は一般・壮年男女合わせて7種目で優勝を果たしました。来年はさらなる活躍が期待されます。

【第3問】 D カニーノ

カニの兄弟の冒険を題材に描かれたこの作品。15分という短い時間の中でどんな物語が待っているのか楽しみですね。

(問題は 10 ページ)